



## 水をくむことが、 女性や子どもの1日の仕事です。

海外の貧しい家庭では、家に水道がないのが当たり前。  
家と川を何回も往復して、重たい水を運ぶ必要があります。  
そのため、学校に行けない子どもたちもいます。

札幌市ではこれまで培ってきた技術を活かして、  
水道が整っていない国に対して、1970年代から技術指導をしています。

札幌水道の技術力の維持にも役立っています。

“モノづくり”から“モノを管理”する時代へ移り変わっている札幌水道。  
“モノづくり”の時代を迎えている開発途上国での実践的な活動を通じて、  
水道局職員も成長しています。

培った水道技術は、貴重な財産  
**SAPPORO MY WATER**  
札幌市水道局